種類別明細書（減少資産用）の記入例

令和　7　年度

種　類　別　明　細　書　（減少資産用）

第二十六号様式別表二

※ 市町村コード　宛名番号

記入の必要はありません。

所有者名：可児　株式会社　（2　枚のうち　1　枚目）

氏名又は名称を記入してください。

行番号	資産の種類	抹消コード	資産の名称等	数量	取得年月 年号	年	月	取得価額（十億 百万 千 円）	耐用年数	申告年度	減少の事由及び区分 1売却 2滅失 3移動 4その他	1全部 2一部	摘要
01	2	18	製本機	1	5	5	7	647 000	7	記入の必要はありません	①・2・3・4	①・2	
02	6	7	自動販売機	2	5	5	3	354 000	5		1・②・3・4	1・②	残額　531,000円 残数　3台
03	6	23	テレビ	1	5	5	5	180 000	5		1・2・③・4	①・2	○○市へ移動
04											1・2・3・4	1・2	
05												1・2	
06												1・2	
07												1・2	
08											1・2・3・4	1・2	
09											1・2・3		
10											1・2・3		
11													
12													
13													
14											1・2・3・4	1・2	
			小計	4				1 181 000					

※一部減少の場合は、残額を摘要欄に記入してください。

減少した資産の種類のコードを記入してください。

1：構築物
2：機械及び装置
3：船舶
4：航空機
5：車両及び運搬具
6：工具、器具及び備品

「償却資産種類別明細書（申告資料）」が同封されている方は、当該明細書に記載された「資産コード」をここに転記してください。

同封されていない方は記入不要です。

一部減失等の場合は、減少した資産の数量、減少金額を記入してください。

資産を実際に取得した年月を記入してください。
年号：昭和　‥3　平成　‥4　令和　‥5

該当する減少事由の番号に○をつけてください。

一部減少の場合、残額及び残数を記入してください。

該当する番号に○をつけてください。

※市から送付する申告のご案内に「償却資産種類別明細書（申告資料）」が同封されている方は、「資産の種類」～「耐用年数」について、当該明細書に記載されている内容を転記してください。その際、「抹消コード」の欄には当該明細書の「資産コード」の内容を転記してください。

可児市　　令和7年度　　償却資産種類別明細書　　（申告資料）

所有者名	可児　株式会社
所有者住所	岐阜県可児市広見一丁目1番地

資産の種類	資産コード / 資産の名称等	数量	取得年月 年号	年	月	取得価額（十億 百万 千 円）	耐用年数	
6	7 自動販売機	5	R	5	3	885,000	5	
6	23 テレビ	1	R	5	5	180,000	5	

※前年度までに可児市に申告した全資産が載っています。

※当該明細書は、申告のご案内に同封していますが、電算処理による全資産申告をされている方等については、当該明細書がありません。